

# 能能 の役者 名品が 語る、

師、先輩、名人の舞台を目で盗み、謡いこみ、舞いこみ、  
演じ上げてきた実演者だからこそ実感することがある。  
これまで多くの難曲・大曲と対峙してきた  
能役者、味方玄が選ぶ「これぞ名品」という一曲を、  
より深く、よりリアルに語ります。

第6回

## 「碇潜」

IKARIKAZUKI

講師：味方 玄（観世流シテ方）

2023年5月24日（水）15：30 開始

歌舞伎座三階 花籠ホール

主催 / 一般社団法人伝統文化交流協会

共催 / 古典の日推進委員会

特別協力 / 歌舞伎座サービス株式会社・ジャポニスム振興会

歌舞伎座花籠講座

SEASON2

# 能能能の役者名品が語る、

歌舞伎座花籠講座  
SEASON2

## 第6回

### 「碇潜」 いかりかづき

十四世紀から途切れることなく継承され続けている舞台芸術としてユネスコ無形文化遺産第一号に指定される能楽(猿楽)は、日本ならではの神仏習合の信仰、もののあわれ、幽玄の美意識が凝縮された日本文化の根幹ともいえる芸能です。

京都を拠点として活動を広げる能役者・味方玄氏による歌舞伎座花籠講座。今期は、演じ手目線を選んだ、味方氏セレクトによる名品の能、六作品を深掘りしていきます。

「能の名品」シリーズ、今期最終回は『平家物語』のクライマックス、壇ノ浦合戦での教経、知盛の最期を描いた「碇潜」です。勇猛な戦語りや、ざらりと並ぶ平家一門、知盛最期の名場面など、大きな碇や船の作り物も登場するスケールの大きな舞台の見どころ・聴きどころを、実演に基づくお話や謡とともに楽しんでみてください。



©Akashi Photos

みかたしずか  
味方玄

観世流能役者。一九六六年、京都生まれ。能楽師味方健の長男。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、故片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。幽雪(九世九郎右衛門)、十世九郎右衛門に師事。一九九一年、独立。

二〇〇一年、「京都市芸術新人賞」受賞。二〇〇二年、KBS京都テレビにて能楽入門番組「能三昧」(全28回)を監修・出演。二〇〇三年、新作能「待月(つきまほ)」の脚本を手がけ、シテを演じる。二〇〇四年「京都府文化賞奨励賞」受賞。二〇一一年、重要無形文化財(総合)認定。

二〇一八年、興福寺・中金堂落慶法要にて「菊慈童」奉納。京都・東京における個人主催の会「テアトル・ノウ」を始め、数多くの演能と能楽の普及活動、企画・演出・プロデュースもこなし、国内外を問わず幅広く活動を続ける。著書「能へのいざない」(淡交社刊)。二〇二二年度「第四十四回観世寿夫記念法政大学能楽賞」受賞。

公式サイト <https://theatrenoh.com/>

2023年5月24日(水) 15:30 開始 (開場 15:00 / 終了 17:00 頃)  
歌舞伎座三階 花籠ホール

参加費：一般 4,000 円 / 青少年 1,000 円 (※満 12 才~26 才未満)  
【R】レギュラー会員 3,000 円 / 【S】賛助会員 2,000 円

お申込みは、Eメールまたはホームページ「予約フォーム」より。  
【公演名「能の名品 5/24」/ お名前 / 電話番号 / 申込人数】をお知らせください。  
後日、受付確認メールにて代金振込のご案内をお送りいたします。

《参加申込み》[Tpac: 伝統文化交流協会]

■HP: <https://www.tpac.info/events/detail/id=445>

■E-mail: [Tpacdentobunka@icloud.com](mailto:Tpacdentobunka@icloud.com)

◎その他お問合せ：ホームページ又はメールにてお願いいたします。



好評につきシリーズ継続決定!

「能役者が語る、能の名品II」

第1回「平都婆小町」とはこまち

2023年6月10日(土) 14:30 開始

予告

詳細が決まり次第 HP やチラシで告知していきます。  
随時ご確認ください。

<https://www.tpac.info>



※当日、歌舞伎座正面玄関からの入場はできません

【地下鉄から】

東銀座駅から直結、歌舞伎座B2「木挽町広場」内をセブンイレブンに向かって進み、突きあたり左手奥のエレベーターで3階へ。

【地上から】

昭和通り沿いの、歌舞伎座タワー「昭和通り口」(松石ビルの隣)を入りエレベーターで3階へ。

## 古典の日

平成24年9月施行「古典の日に関する法律」により毎年11月1日が「古典の日」と制定され、国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。

新型コロナウイルス感染予防対策に関する注意事項です。必ずお読みください。

- 会場内ではマスクの着用をお願いいたします。また、大きな声での会話はお控えください。
- 必ず事前予約をお願いいたします。その際、お名前とご連絡先をうかがいます。(複数でお申込みの場合も個別にうかがいます)
- ご来場者全員に検温と手指の消毒を実施し、37.5度以上の発熱がみられる場合はご入場をお断りいたします。
- 今後のウイルス感染拡大の状況によっては、定員数の変動や、やむをえず中止とさせていただく場合もございます。

### 歌舞伎座花籠講座について

19世紀中頃からヨーロッパで起こった浮世絵などの日本文化ブームは、西洋の文化芸術に多大な影響を与えました。その魅力は物質的なものというより、むしろ精神にありました。日本の伝統芸能のシンボル・歌舞伎座の一角で開校した【歌舞伎座花籠講座】で、日本文化が伝えるその精神に触れてみてください。